



出町ゆかりだより

日本共産党
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり

連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.71 2017年5月

市は認定こども園への移行について、

- 働く女性が増えたことにより、保育所入所希望者が増えている。
- 保護者が就労してない家庭でも地域で子ども同士が遊ぶ環境が減っているため、早期に集団保育の希望が増えている
- 公立幼稚園の入園児が減って、1学年10名以下のところも出てきているという

**3月議会は市民のくらしに直結する
施策の見直しが多くだされました**

認定こども園配置計画(案)

認定こども園は0歳から入園でき、3歳以上の子どもは保護者の就労の有無に関わらず、教育・保育を一緒に受けま

す。公立の保育所、幼稚園は認定こども園に移行するとしています。

日本共産党市議員団は、「民間事業者への引き継ぎについて、他市では、さまざまな基準を設けている。引き継ぐ1年前から、保育士を派遣してもらうことや、引き継ぐ民間保育所の保育士の勤務

年数など、細かく基準を設けるように、また子どもへの影響が最小限に抑えられるように、配慮することが大切」と主張しました。

①公立施設の統合、及び認定こども園化

子どもの減少から、集団規模の適正化のため
＜五領・上牧区域＞

上牧幼稚園、五領幼稚園、五領保育所を統合し、0～5歳児を受け入れる認定こども園を新たに整備。

＜唐崎・柱本区域＞

柱本幼稚園、三箇牧幼稚園を統合し、三箇牧認定こども園として三箇牧幼稚園を改修、整備。

②公立施設の民間・こども園化

清水幼稚園、磐手幼稚園、日吉台幼稚園の3園を認定こども園化。

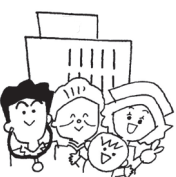
耐震化が完了していない柳川保育所、芥川保育所を民営化し、認定こども園とする。

③公立幼稚園の園区制は2018年度から廃止する。

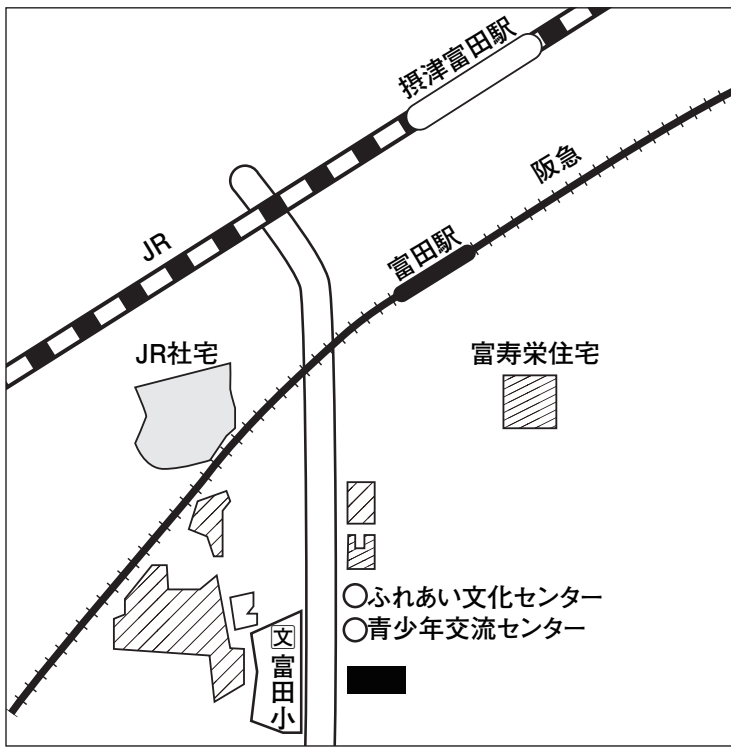
救命救急センターの移転候補地・大阪医大の敷地内に

三島救命救急センターは、3市1町(高槻・茨木・摂津・島本)の救急医療の最後の砦であり、災害時の拠点となる病院です。しかし、国の耐震基準を満たしていないことから、その対応について、とりわけ熊本地震で災害拠点病院が被災・使用中止となったことを期に、検討が進められてきました。

現在の建物の耐震補強は工事の振動が手術などに影響を与えることから、困難とされました。移転候補地の選定にあたっては、命にかかわる症状から脱した患者の転院先の確保や、同センターと大阪医大付属病院が併せて1か所の災害拠点病院に指定されていることから、同病院の敷地内としました。同センターの理事会に検討結果の審議を依頼、全会一致で決定しました。今後、必要な病床数や運営形態などの検討を進めます。検討は、医師や看護師など関係者と一緒に行うことが必要です。



富寿栄住宅（市営）の建替えを JR社宅敷地内とする考えを示す



1960年代から1970年代を中心に建設された市営富寿栄住宅は、国の耐震基準を満たしておらず、風呂やエレベーターが整備されていません。現地での建替えを検討してきました。しかし、仮移転が必要なため、入居者の多くを占める高齢者にとって大きな負担となることが課題となっていました。それを踏まえ、3月14日の都市環境委員会協議会で、富寿栄住宅の北側にあるJR撫津富田社宅の使用停止部分の土地に建替え移転する考えが示されました。JR西日本は協議

を受け入れることを表明しています。早急な検討と同時に入居者への対応が求められます。のていねいな説明・

「住宅確保が困難な市民のセーフティネットに」と主張

日本共産党は3月議会代表質問で、「富寿栄住宅は、ひとり親家庭、若者や高齢者など住宅を確保することが困難な市民のセーフティネットの役割を十分果たすことが必要」「建て替え後の、戸数の上限は『市営住宅長寿命化計画』で示されている508戸を確保する必要がある」と主張しました。



若い世代の入居枠も

「高齢者の見守りや、災害時の助け合い、自治会の活性化などのために、府営住宅で行われている若い世代の入居枠を設ける」ことを求めました。市長は「住宅の確保に特に配慮を要する方々の居住の安定を図る」「少子高齢化や人口減少や国の基準を勘案し、将来、真に必要な戸数を総合的に検討する」と答弁しました。

胃がん健診・胃カメラも可能に

現在、胃がん健診はバリウムを飲んでおこなう、X線検査です。この場合何か異常があれば、胃カメラ検査を受けなくてはいけません。バリウム検査がどうしても嫌という人が多いことや胃カメラ検査のほうが検査後も楽だということもあり、胃がん健診を胃カメラでという要望が多くあり、私も議会で要望してきました。

今回、国が胃がん健診の項目をX線検査（バリウム検査）または胃内視鏡検査（胃カメラ）のいずれかとしました。高槻でも2018年度実施に向けて、準備が行われています。胃カメラ検査ができる医療機関や医師との連携、費用の面など、今後の課題です。国のガイドラインでは50歳以上で40歳代については当面X線検査としていますが、40歳代でも胃カメラで検査出来るようにしたいものです。

6月議会日程

6月8日(木)	本会議／提案理由説明
12日(月)	本会議／質疑
14日(水)	文教市民委員会 福祉企業委員会
15日(木)	都市環境委員会 総務消防委員会
22日(木)	本会議／採決、一般質問
23日(金)	本会議／一般質問

ぜひ傍聴をお願いします
※いずれも午前10時開会です。